

令和4年度事業報告

附属資料一覧（公開用）

1-1. 研究事業一覧

1-2. 上席研究員一覧

2. 研究会一覧

3. 科研費・競争的資金助成事業採択一覧

4. 産業科学フォーラム等活動記録

5. 受託事業一覧

6. あいち環境塾実績一覧

7. MOT研修実績一覧

8. 広報啓発活動一覧（TL0）

9. 法人庶務・会議関係報告

公益財団法人名古屋産業科学研究所

令和4年度研究事業一覧

(1) 本研究所の所員・研究員により産業の科学に関する基礎的研究として下記の調査研究を実施した。

	研究担当者	所 属	研 究 項 目
1	青木 睦	所員(名工大)	半導体電力変換機器型電源と同期発電機が混在した電力系統の安定運用に関する研究
2	石川 孝司	上席研究員(名大・名誉教授)	アルミニウム圧延板の平坦度・表面性状向上技術に関する調査研究
3	石黒 祥生	所員(東大)	自動運転車両内インフォテインメントに関する調査と提案
4	石原 一彰	所員(名大)	酸塩基複合化学を基盤とする高機能触媒の創製
5	伊藤 義人	上席研究員(名大・名誉教授)	土木構造部材の耐久性と長寿命化に関する研究
6	今西 誠之	所員(三重大)	リチウム金属負極の電極反応機構の解明
7	入谷 英司	研究員	高度な粒子・液体系分離プロセスの開発のための基盤研究
8	入部百合絵	所員(愛知県立大)	顔画像処理と連携した対話型インタフェースに関する調査研究
9	梅原 徳次	所員(名大)	超機能性表面の創成と評価の基礎研究
10	榎田 洋一	所員(名大)	原子力エネルギー資源循環に係る残余のリスクの評価に関する研究
11	大久保 仁	所員(愛工大)	高電圧電力機器の絶縁性能・信頼性向上に関する調査研究
12	大谷 肇	所員(名工大)	高分子材料の劣化・変性およびリサイクリングプロセスに関する基礎研究
13	大野 信忠	上席研究員(名大・名誉教授)	最大塑性ひずみ依存性を考慮した材料モデルの実装精度の検討
14	大野 雄高	所員(名大)	カーボンナノチューブの成長とラマン散乱分光解析
15	興戸 正純	所員(東海職業能力開発大学校)	製造技術の変革とものづくり教育のための制作課題実習および出張調査
16	奥宮 正哉	上席研究員(名大・名誉教授)	建築・地域の脱炭素化に向けた民生用エネルギー消費量の適正化
17	小野 徹郎	研究員(名工大・名誉教授)	建築構造物の耐震、制振デバイスに関する研究
18	小野木克明	所員(愛工大)	不確実性を伴う分散型システムのスケジューリングと制御
19	加藤 準治	所員(名大)	最適設計が可能にする応用技術の調査とその影響度評価
20	川瀬 晃道	所員(名大)	テラヘルツ波の東洋医学および産業への応用に関する検討
21	菅野 了次	所員(東工大)	新規イオニクス材料のデバイス化に関する調査研究
22	北岡 教英	所員(豊技大)	自然な対話相手との音声・マルチモーダル対話システムの研究
23	木本 恒暢	所員(京都大)	高性能・高信頼性を実現するSiC MOSFETの研究
24	小島 寛樹	所員(名大)	真空バルブにおけるACコンディショニングの調査研究
25	小林 信介	所員(岐阜大)	CCUを実装化する流動層プラズマリアクターの開発
26	近藤 一義	研究員(名大・名誉教授)	開発した高精度塑性加工法の適用研究
27	酒井 康彦	上席研究員(名大・名誉教授)	乱流現象の解明と制御に関する研究
28	社本 英二	所員(名大)	精密機械加工および精密機械要素に関する技術開発と応用
29	巨 陽	所員(名大)	電流印加法による材料損傷修復に関する研究
30	白石 賢二	所員(名大)	第一原理計算による原子レベルの半導体プロセスの解明
31	末永 康仁	研究員	安全快適環境実現のための知的情報統合法の研究
32	鈴置 保雄	所員(愛工大)	エネルギー機器・システムの性能評価・向上に関する研究
33	田川 智彦	研究員	次世代反応工学の体系化に関する基礎研究
34	竹下 隆晴	所員(名工大)	高電力密度電力変換器に関する研究
35	竹下 博之	所員(中部大)	QOL充足性指標による社会的責任評価手法の検討
36	武田 一哉	所員(名大)	データに基づく人間行動信号処理の研究
37	武田 保雄	所員(三重大)	次世代用リチウム二次電池のための新規材料開発
38	田辺 忠顕	研究員(名大・名誉教授)	Prestressed concrete構造の緊張時導入応力解析に関する研究
39	辻本 哲郎	上席研究員(名大・名誉教授)	気候変動を見据えた「流域治水」への河川技術体系
40	戸田 祐嗣	所員(名大)	河川管理に関する研究
41	豊田 浩孝	所員(名大)	液体処理用マイクロ波プラズマ源の低コスト高性能化
42	長尾 雅行	研究員(豊技大・名誉教授)	高分子絶縁材料の電気絶縁特性および日本の技術者教育に関する調査研究
43	中村 光	所員(名大)	RC構造物の各種接合部の付着メカニズムに関する研究
44	成瀬 一郎	所員(名大)	流動層オキシ石炭燃焼場におけるSO ₂ ・SO ₃ 生成・抑制挙動の解明
45	西浦 敬信	所員(立命館)	騒音低減・抑圧・快音に関する基礎的研究

	研究担当者	所 属	研 究 項 目
46	二宮 善彦	所員(中部大)	石炭の燃焼過程で発生するフライアッシュ粒子の深層学習を利用した形状分類
47	野田 利弘	所員(名大)	空気～水～土連成有限変形解析による不飽和模型斜面の崩壊メカニズムの解明
48	長谷川 正	所員(名大)	超高圧下での新物質・新材料の創製と物質科学の構築
49	匹田 政幸	研究員	パワーエレクトロニクス機器および電力機器の新規絶縁材料開発と特性評価
50	日比野高士	所員(名大)	プロトン導電体のエネルギー及び低環境負荷への応用
51	平井秀一郎	所員(東工大)	ナノファイバーの実用化に関する基礎研究
52	福澤 健二	所員(名大)	強誘電体の物理学に関する研究
53	福田 敏男	所員(名大)	インタラクティブ知能ロボットシステム
54	福和 伸夫	所員(名大)	地震災害被害軽減のための研究
55	穂積 直裕	所員(豊技大)	超音波の伝搬を利用した電力ケーブルの状態モニタリング
56	堀 勝	所員(名大)	ラジカル制御プラズマプロセス科学の創成と先進半導体およびバイオの開拓
57	松井 信行	上席研究員(名工大・名誉教授)	移動体の電動化用モータと駆動法の開発
58	松田 仁樹	研究員(名大・名誉教授)	混合金属廃液からの選択的金属回収に関する調査研究
59	松村 年郎	上席研究員	再生可能エネルギー利用発電装置が導入された受配電システムの電力品質と直流の安全利用に関する調査研究
60	水谷 法美	所員(名大)	逆振子式波エネルギー回収装置の高効率化に関する研究
61	三矢 保永	上席研究員(名大・名誉教授)	新人世紀にあるべき人間活動に資するための科学的宇宙観の変遷に関する調査研究
62	宮尾 克	上席研究員	夜間・遠方の顔・人物認識における性別・年齢・体形推定と衣服の特徴認識に関する研究
63	村瀬 洋	上席研究員	低品質画像の認識原理とその応用に関する研究
64	安井 晋示	所員(名工大)	雷保護等に対応した電力システムの保安技術に関する研究
65	山下 博史	上席研究員(名大・名誉教授)	伝熱・燃焼工学に関する基礎研究
66	山本 章夫	所員(名大)	連続エネルギーモンテカルロコード用断面積からの多群定数作成機能の有効性確認
67	山本 一良	所員(名古屋学芸大)	原子力の社会的受容性に関する研究
68	山本 和男	所員(中部大)	風車ブレード耐雷性向上技術とその実用化
69	山本 尚	所員(中部大)	効率的有機合成法の開発
70	雪田 和人	所員(愛工大)	交流/直流マイクロ・スマートグリッドの社会実装に関する研究
71	横水 康伸	所員(名大)	高温ガスにおける諸特性に関する研究
72	道木 慎二	所員(名大)	モータドライブの耐故障性向上・高出力化に向けた多相モータ制御系の研究
73	山本 和弘	所員(名大)	セラミック繊維を用いたGPF開発における圧損と捕集率の評価

以上 73 件 (未提出 2 件を除く)

(この他、研究費残高100万未満のもの139件)

(公財) 名古屋産業科学研究所研究部 上席研究員名簿

(令和 5 年 3 月現在)

No.	氏 名	旧所属	専門	備考
1	スズオキ 鈴置 保雄	名大・工		研究部長・首席研究員
2	フジサワ トシロウ 藤澤 寿郎		環境工学	副研究部長・上席研究員
3	アサイ シンゲオ 浅井 滋生	名大・工	材料	
4	アサノ ヒデフミ 浅野 秀文	名大・工	物質科学	
5	アゼガミ ヒデユキ 畔上 秀幸	名大・情	製造技術	
6	イグチ テツオ 井口 哲夫	名大・工	原子力工学	
7	イシカワ タカシ 石川 孝司	中部大・工	製造技術	
8	イシダ ユキオ 石田 幸男	名大・工	エネルギー	
9	イトウ ヨシト 伊藤 義人	岐阜高専・名大工	社会基盤	
10	イワタ サトシ 岩田 聡	名大・未来材	未来材料	
11	ウサミ ツトム 宇佐美 勉	名大・工	社会基盤	
12	ウメノ マサヨシ 梅野 正義	中部大・工	電子情報	
13	ウメムラ アキラ 梅村 章	名大・工	航空・宇宙	
14	オオサキ ヒロシ 大里 齊	名工大	無機材料	
15	オオノ ノブタダ 大野 信忠	名大・工	製造技術	
16	オガワ ヒロタカ 小川 宏隆	名城大	理工学	
17	オクミヤ マサヤ 奥宮 正哉	名大・環	都市環境学	
18	オビナタ ゴロウ 大目方 五郎	中部大・工	ロボット理工学	
19	コウモト クニヒト 河本 邦仁	豊田理研	ナノテク・材料	
20	ゴトウ モトノブ 後藤 元信	名大・工	ナノテク・材料	
21	コナガヤ シンゲジ 小長谷 重次	名大・工	ナノテク・材料	
22	サカイ ヤスヒコ 酒井 康彦	名大・工	流体力学	
23	スギエ エイジ 杉江 英司	JFEテクノリサーチ	製造技術	
24	タケヤ ヒロユキ 竹谷 裕之	名大・農	農業経済学	
25	タサカ シュウジ 田坂 修二	名工大	情報通信	
26	タナカ キヨアキ 田中 清明	名工大	結晶学	
27	タナカ ノブオ 田中 信夫	名大・工	ナノテク・材料	
28	タニモト マサユキ 谷本 正幸	名大・工	情報通信	
29	ツジモト テツロウ 辻本 哲郎	名大・工	社会基盤	
30	ツバキ ジュウイチロウ 椿 淳一郎	名大・工	ナノテク・材料	
31	トラザワ ケンジ 虎澤 研示	名工大	情報通信	
32	ナガイ ヒロイチ 永井 博式	岐阜保健大	薬理学	
33	ナカムラ アラオ 中村 新男	豊田理研	ナノテク・材料	
34	ニシホリ ケンジ 西堀 賢司	大同大・工	情報通信	
35	ハッタ イチロウ 八田 一郎	名大・工	ナノテク・材料	
36	ハヤシ ツトム 林 農	鳥取大	応用数理	
37	フクワ ノブオ 福和 伸夫	名大・減災	社会基盤	
38	マツイ ノブユキ 松井 信行	名工大・中部大	エネルギー	
39	マツマ ショウヘイ 松沼 正平	元テレコムエクスプレス	情報通信	
40	マツムラ トシロウ 松村 年郎	愛工大・工	エネルギー	
41	ミズタニ ウ イチロウ 水谷 宇一郎	豊田理研	材料	
42	ミシヤ ヤスナガ 三矢 保永	名大・工	マイクロ	
43	ミヤオ マサル 宮尾 克	名大・情	ライフサイエンス	
44	ムラセ ヒロシ 村瀬 洋	名大・情	情報通信	
45	モウリ カネオ 毛利 佳年雄	名大・工	電気工学	
46	モリタ ケンジ 森田 健治	名大・工	原子核系	
47	ヤマシタ ヒロシ 山下 博史	名大・工	エネルギー	
48	ヤマネ タカシ 山根 隆	名大・工	蛋白質結晶学	
49	ヨゴ トシノブ 余語 利信	名大・未来材	無機材料	

令和4年度 研究会一覧

番号	区分	研 究 会 名	主 査	実 施 期 間	予算申請	幹事会 承認日
1	新規	ネットゼロエネルギービルディング (nZEB) におけるバイオマスエネルギーの評価研究会	奥宮正哉 (上席研究員)	R4.4.1～R5.3.31	有	R4.5.9
2	新規	次世代プロトン伝導形燃料電池研究会	小川宏隆 (上席研究員)	R4.6.1～R6.3.31	有	R4.5.9
3	継続	「流域治水」を支える水系治水技術に関する研究会	辻本 哲郎 (上席研究員)	R3. 4～R5. 3	有	R3.5.10
4	継続	5G/beyond5G, そして6G用誘電体材料とその応用研究会	大里 齊 (上席研究員)	R3. 6～R5. 3	有	R3.5.10

令和4年度 科研費・競争的資金等事業採択一覧

配分機関・種目		補助金 基金別	応募課題	研究代表者		配分額 (単位：千 円)	年度	新規・継続別
科学研究費助成事業（補助金及び基金助成金）・研究代表者分								
1	基盤研究 (C)	基金	マルチメディア通信QoEにおける統計的因果 推論法の枠組み構築	田坂 修二		780	2020～ 2022	継続
2	基盤研究 (C)	基金	次世代自由視点テレビの構築原理の研究	谷本 正幸		1,300	2021～ 2023	継続
3	基盤研究 (B)	補助金	ノコリニア窒化物磁性体が拓く巨大磁気伝 導物性	浅野 秀文		2,860	2022	継続
4	基盤研究 (B)	補助金	ノコリニア窒化物磁性体が拓く巨大磁気伝 導物性	浅野 秀文		1,200	2022	継続
5	基盤研究 (B)	補助金	高圧気液海面放電プラズマ誘起フロー反応プ ロセスの構築	後藤 元信		1,040	2022	継続・名大より
6	基盤研究 (B)	補助金	高圧気液海面放電プラズマ誘起フロー反応プ ロセスの構築	後藤 元信		250	2022	継続・名大より 繰越分
7	基盤研究 (C)	基金	乱流／非乱流界面層での高シュミット数スカ ラ散逸機構と化学反応現象の解明	酒井 康彦		2,080	2022～ 2024	新規
8	基盤研究 (C)	基金	鋼橋の耐震・制震設計の高度化に向けた「拡 張ひずみ照査法」の開発研究	宇佐美 勉		2,210	2022～ 2024	新規
計						11,720		
科学研究費助成事業（補助金及び基金助成金）・研究分担者分								
①	基盤研究 (C)	基金	特許情報を起点としたマーケティング・ツール の開発	愛知工業大学 羽田 裕	羽田野泰彦	260	2021～ 2023	継続
②	基盤研究 (C)	基金	高シュミット数物質の乱流混合における微小ス ケール普遍性の実験的検証	名古屋大学工学研究科 岩野耕治	酒井 康彦	/	2021～ 2023	継続
③	基盤研究 (C)	基金	縦渦による噴流輸送制御に向けた基礎構造の 解明	名古屋大学工学研究科 伊藤靖仁	酒井 康彦		2020～ 2022	継続
④	基盤研究 (B)	補助金	ミュオンスピン緩和・回転法による鉄合金の水 素拡散・捕獲と水素脆弱の研究	日本原子力研究開発機構 西田 信彦	森永 正彦	130	2020～ 2022	継続
⑤	基盤研究 (B)	補助金	新規開発した微粒化・遷臨海蒸発モデルによ る航空エンジン燃焼器性能向上の解析	島根大学・学術研究院理工 学系 新城淳史	梅村 章	390	2020～ 2022	継続
⑥	挑戦的研究 (萌芽)	基金	多成分スラリーにおけるケミカルフリーな新規 選択凝集・分離技術の開発	法政大学・生命科学部・教授 森 隆昌	椿 淳一郎	195	2022～	新規
⑦	基盤研究 (C)	基金	日常使用を目指した対麻痺患者用下肢パ ワーアシスト装置の操作性改善	埼玉工業大学・工学部・教授 長井 力	大日方 五郎	390	2022～ 2024	新規
計						1,430		
長寿医療研究開発研究事業								
1	長寿医療研 究開発費		高齢者の生活を支援するロボット・ICT開発研 究	国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセン ター長 近藤和泉	山田 陽滋	1,800	2022	新規
計						1,800		
合 計						14,950		

令和 4 年度 産業科学フォーラム等活動記録

第 42 回フォーラム

日 時	2022 年 7 月 6 日
場 所	オンライン方式にて開催
参加者	22 名
趣 旨	電力需要地から離れた場所に大容量太陽光発電装置が導入されることによって電力系統の電圧不安定現象が発生するが、そのメカニズムを電気回路論的に考察し、電力を安全に利用する観点から、地球環境に優しい新しい電流遮断技術の検討結果を紹介が行われた。
講 師	松村 年郎（上席研究員）
テーマ	「電力系統における再生可能エネルギーの有効・安全利用に関する研究－愛知工業大学在籍 5 年間の研究活動紹介－」

第 43 回フォーラム

日 時	2022 年 12 月 13 日
場 所	名古屋大学 VBL 棟セミナールーム及びオンライン方式にて開催
参加者	26 名
趣 旨	自己紹介の中で、超臨界流体の研究を始めた経緯が紹介され、超臨界流体を用いた抽出、超臨界流体による微粒化と化学反応、気液界面におけるプラズマの応用、最後に起業に至る過程までの紹介が行われた。
講 師	後藤 元信（上席研究員）
テーマ	「超臨界流体を用いた分離、反応および材料製造に関して大学で行った研究開発ならびに超臨界技術センター起業の紹介

産業科学フォーラム 2022 （年次・一般向け）

日 時	2022 年 9 月 14 日
場 所	名古屋大学 VBL 棟ベンチャーホール及びオンライン方式にて開催
参加者	26 名
テーマ	工学のエッセンス
講演 1	畔上 秀幸（上席研究員） 「ノンパラメトリック最適化法とその実問題への応用」
講演 2	福和 伸夫（上席研究員） 「未熟な科学を自覚し温故知新で自然を畏れ災いを凌ぐことで未来を拓く」

令和4年度 受託事業等一覧

委託者等：中部経済産業局（補助金事業）、日本医療研究開発機構、愛知県

事業名	事業期間	研究開発事業名称	提案事業者	交付額（円） （受託額）
戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）	R2～R4	「狭隘部への適用が可能な可搬型レーザピーニング装置の開発」	(株)LAcubed	21,069,777
	R2～R4	「低コスト・高耐久性燃料電池用白金電極触媒の開発」	(株)名城ナノカーボン	26,705,861
	R2～R4	「人工肺の結露を防止する機能を備えた加温機の開発」	(株)河合電器製作所	20,932,264
	R2～R4	「GaNデバイスの低損失化を図る「GaN高濃度コンタクト電極形成処理装置」の開発」	(有)アルファシステム	22,788,187
	R3～R5	インフラ保全に資する格子欠陥の短時間オンサイト測定システムの開発	東洋製鋼(株)	29,756,552
	R3～R5	N C加工機と置き換え可能なロボット加工装置の開発	(株)豊電子工業	30,976,031
成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech事業）	R4～R6	パワー半導体の高密度実装に対応した高放熱セラミックス基板の開発	(株)U-M A P	88,593,045
小計				240,821,717
医工連携イノベーション推進事業（AMED）	R3～R4	地域連携拠点自立化推進事業 「中部圏において持続的に次世代医療機器産業を創出するための産・学・支援機関の広域連携ハブ拠点の形成と運用」	名産研	18,838,126
愛知県循環ビジネス委託事業（愛知県）	R4	循環ビジネス事業化促進コンサルティング等事業委託	名産研	17,028,000
合計				276,687,843

◆あいち環境塾 講師・テーマ（令和4年度実績）

●基礎コース 全13日

開催日	講 師	テーマ
6月4日 (土)	基礎講座Ⅰ 愛知県環境局資源循環推進課 課長補佐 岩崎 光成 氏	愛知の環境
	基礎講座Ⅱ 相模女子大学 教授 九里 徳泰 氏	ファシリテーション
6月18日 (土)	講義Ⅰ 名古屋工業大学 教授 増田 理子 氏	生物多様性のしくみ
7月2日 (土)	講義Ⅱ 東京大学 教授 沖 大幹 氏	水と気候変動
7月16日 (土)	講義Ⅲ 東海大学 教授 細田 衛士 氏	資源循環と社会
7月30日 (土)	●企業講演① (株)ウェイトボックス 代表取締役 鈴木 修一郎 氏	脱炭素社会の実現に向けて
	●企業講演② (株)野村資本市場研究所 野村サステナビリティ研究センター長 江夏 あかね 氏	世界で注目を集める ESG と SDG s
	●卒塾生活動紹介	
8月20日 (土)	講義Ⅳ 東京工業大学 特命教授・名誉教授 柏木 孝夫 氏	日本のエネルギー戦略とカーボンニュートラル
9月3日 (土)	●企業講演③ (株)メニコン 代表取締役社長 田中 英成 氏	環境にみるメニコンの経営理念
	●企業講演④ (一社) 中部 SDG s 推進センター 代表理事 戸成 司朗 氏	After コロナで企業はどう SDGs と向き合うのか
9月17日 (日)	講義Ⅴ 東京大学 教授 高村 ゆかり 氏	国際的な環境問題にどう対処するか
10月1日 (土)	講義Ⅵ 慶應義塾大学 教授 蟹江 憲史 氏 ●演習 CO2 の見える化手法	コロナ禍の先の再生のための SDG s
10月15日 (土)	講義Ⅶ 神戸大学 教授 尾崎 弘之 氏	環境分野でオープンイノベーションを目指す
10月29日 (土)	講義Ⅷ 京都大学 教授 栗山 浩一 氏	自然の恵みはタダなのか？
11月12日 (土)	講義Ⅸ (株)中日新聞社 論説委員 飯尾 歩 氏	環境ってなんだろう？-メディアから

●中級コース

(令和3年度より新設:全10日、午前は基礎コースと同じ講師を聴講、午後は下記講義を聴講)

開催日	講 師	テーマ
6月4日 (土)	講義Ⅰ 名古屋大学 特任准教授 杉山 範子 氏	気候変動
7月16日 (土)	講義Ⅱ 名古屋大学 助教 窪田 光宏 氏	脱炭素社会とエネルギーシステム
8月20日 (土)	講義Ⅲ 愛知工業大学 教授 羽田 裕 氏	ESG 経営と企業評価
9月17日 (土)	講義Ⅳ 環境省 EPO 中部・中部地方 ESD 活動支援センター 原 理史 氏	地域循環共生圏
10月1日 (土)	講義Ⅴ 岐阜大学 准教授 奥岡 桂次郎 氏	新しいまちづくり
10月29日 (土)	講義Ⅵ 名古屋工業大学 准教授 大塚 孝信 氏	IoT AI ソサイティ 5.0 と環境

●アドバンスト（上級）コース

(令和3年度より新設:全9日、午前は基礎コースと同じ講義を聴講、午後は講師との懇談及び基礎コースのチーム指導を行う)

●オープン講座（無料）

令和5年 3月4日 (土)	申込者：会場参加 17 名、Web 参加 26 名 合計 43 名 ・あいち環境塾の概要説明 あいち環境塾プログラムコーディネーター 愛知工業大学 教授 近藤 元博 氏 ・講 演 (一社) 中部 SDGs 推進センター 代表理事 戸成 司朗 氏 ・卒塾生による成果発表 (2021 年度基礎コース卒塾生) ・会場参加者によるディスカッション	あいち環境塾の開講趣旨・特色 SDG s を羅針盤に企業の持続可能戦略を考える ～パーパスを起点に S X (サステナビリティ・トランスフォーメーション) を取り組む～
---------------------	--	--

MOT (技術経営)研修 講師・テーマ (令和4年度実績)

(公財)科学技術交流財団と (公財)名古屋産業振興公社との3財団共催研修

本年度は、基礎コースはオンライン方式の開催で企画、実践コースは研修趣旨を尊重し会場にて開催した。

総受講者数：56名 (39社) 基礎コース47名 (32社)、実践コース9名 (7社)

基礎はオンライン方式で行い、尚且つ事後のオンデマンド配信で復習される方の比率が3割もあり、この利便性が非常に良いことから、座学の基礎コースは今後もこの方式を基本としたい。一方、実践コースは、グループワーキングでの参加者間交流も出来、アンケート結果では大変満足度が高い結果だった。

講師・テーマ

(基礎コース・3日間) ※オンライン開催		
開催日	講 師	テーマ
8月4日 (木) 10:00-17:00	(株)テクノ・インテグレーション 代表取締役 出川 通 氏	「技術者・経営者のための最新MOTの考え方」 ～新規事業・イノベーションを成功させる基礎と実践の方法論と事例紹介～
8月18日 (木) 10:00-12:00	名古屋大学 名誉教授 (株)プレジデントワ ン AI&Online 経営支援センター長 山田 基成 氏	「技術イノベーションのマネージメント」
8月25日 (木) 10:00-15:00	富士フイルム株式会社 先端コア技術研究 所 イノベーションアーキテクト 中村 善貞 氏	「新規事業を創出する！」 ～富士フイルム第二の創業と化粧品事業の立ち上げ～ ～最初の提案を作るには～

(実践コース・2日間) ※会場開催		
開催日	講 師	テーマ
9月13日 (火) 10:00-17:00	(株)テクノ・インテグレーション 代表取締役 出川 通 氏	① マーケティングのための MOT 基礎知識 ② 実践 MOT マーケティング (1) ③ 実践 MOT マーケティング (2)
9月14日 (水) 10:00-17:00		④ 実践 MOT マーケティング (3) ⑤ 研究開発・新事業テーマのための MOT マーケティング

令和4年度 広報啓発活動一覧 (中部TLO)

開催期日	区分	名 称	開催場所
令和4年6月29日、30日	講演会等	愛知工業大学プロジェクト共同研究シンポジウム	豊田市 愛知工業大学
令和4年8月19日		医療機器産業へ新規事業をお考えの企業のためのセミナー	富山市 富山県新世紀産業機技術交流ビル
令和4年9月20日		医療機器ベンチャー×モノづくりマッチング商談会 (株)S・H・Iバイオとの商談会	名古屋商工会議所
令和4年9月26日		医療機器産業へ新規事業をお考えの企業のためのセミナー	金沢市 金沢勤労者プラザ
令和4年11月18日		愛工大テクノフェア2022	豊田市 愛知工業大学
令和4年12月9日		第34回日本内視鏡外科学会総会「医工連携企画セミナー」	ポートメッセナゴヤ
令和4年10月27日,28日	展示会	メディカルクリエーションふくしま2022	郡山市 ビッグパレットふくしま
令和4年12月13日,14日		医療×モノづくり技術の展示商談会 メディカルメッセ	オンライン開催

法人庶務・会議関係の報告事項

1. 定款に関する事項

本年度中における定款の変更はなかった。

2. 役員・評議員・顧問・参与に関する事項

(1) 役員 (令和 5 年 3 月 31 日現在 順不同・敬称略)

理事長	内藤 弘康 (リンナイ株式会社 代表取締役社長)
専務理事	小野木克明 (愛知工業大学 教授)
常務理事	藏藤 寛 ※常勤
理事・所長	架谷 昌信 (愛知工業大学 特任教授)
理事・副所長・ 研究部長	鈴置 保雄 (愛知工業大学 教授)
理事・CHC 担当 理事	宮崎 誠一 (名古屋大学 大学院工学研究科長・工学部長 教授)
・中部 TLO 担当 理事	水谷 法美 (名古屋大学 大学院工学研究科 教授)
〃	川崎 守 (中部電力株式会社 技術開発本部 技術企画室長)
〃	中島 忠司 (リンナイ株式会社 常務執行役員 開発本部長兼 技術管理部長)
〃	野村 英嗣 (東邦ガス株式会社 イノベーション推進部長)
〃	田中 邦治 (日本特殊陶業株式会社 研究開発本部 企画管理室 室長)
〃	吉田 豊 (愛知時計電機株式会社 取締役上席執行役員 R&D 本部長)
〃	松原 一郎 (産業技術総合研究所 中部センター 所長)
〃	後藤 泰之 (学校法人名古屋電気学園理事長 愛知工業大学 学長)
〃	若原 昭浩 (豊橋技術科学大学 理事・副学長)
〃	村井 利昭 (岐阜大学 工学部長 教授)
〃	池浦 良淳 (三重大学 大学院 工学研究科長 教授)
〃	林 良嗣 (中部大学 卓越教授)
〃	小原 章裕 (名城大学 理事・学長)
〃	近藤 元博 (愛知工業大 総合技術研究所 教授)

以上 20 名

監 事

〃	西條 広一 (オークマ株式会社 常勤監査役)
〃	浅野 直宏 (名古屋鉄道株式会社 執行役員 デジタル推進部長)

以上 2 名

[理事の異動履歴]

異動日	承認	退任者	新任者
R4. 11. 28	臨時評議員会	山本 進一	若原 昭浩
〃	〃	水野 賢一	田中 邦治

[監事の異動履歴]

異動日	承認	退任者	新任者
R4. 6. 24	定時評議員会	山脇 宏	西條 広一

(2) 評議員 (令和5年3月31日現在 順不同・敬称略)

評 議 員	安藤 直樹 (名古屋鉄道株式会社 執行役員 鉄道事業本部副本部長)
〃	奥地 弘章 (トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー President)
〃	小野田久彦 (東邦ガス株式会社 執行役員 R&D・デジタル本部長)
〃	鍋田 和宏 (中部電力株式会社 専務執行役員 技術開発本部長)
〃	松ヶ谷和沖 (株式会社デンソー 執行幹部)
〃	福田 嘉和 (愛知県 経済産業局 技監)
〃	山岡 充昌 (名古屋市 経済局 参事)
〃	長谷川正己 (愛知県中小企業団体中央会 会長)
〃	内田 吉彦 (名古屋商工会議所 専務理事)
〃	成瀬 一郎 (東海国立大学機構 名古屋大学未来材料システム研究所教授)
〃	江龍 修 (名古屋工業大学 理事・副学長)

以上 11 名

[評議員の異動履歴]

異動日	承認	退任者	新任者
R4. 5. 10	臨時評議員会	秋田 重人	山岡 充昌
〃	〃	佐宗 章弘	成瀬 一郎

(3) 顧 問 (令和5年3月31日現在 順不同・敬称略)

顧 問	大村 秀章 (愛知県 知事)
〃	河村たかし (名古屋市 市長)
〃	嶋尾 正 (名古屋商工会議所 会頭)
〃	濱口 道成 (公益財団法人科学技術交流財団 理事長)
〃	丸勢 進 (名古屋大学 名誉教授)

以上 5 名

[顧問の異動履歴]

異動日	承認	退任者	新任者
R4. 11. 1	理事長	山本 亜土	嶋尾 正
R5. 2. 1	〃	豊田 章一郎	—

(4) 参 与 (令和4年3月31日現在 順不同・敬称略)

参 与	松尾 清一 (名古屋大学 総長)
〃	木下 隆利 (名古屋工業大学 学長)
〃	寺嶋 一彦 (豊橋技術科学大学 学長)
〃	田川 智彦 (豊田工業高等専門学校 校長)
〃	神保 睦子 (大同大学 前学長)
〃	竹内 芳美 (中部大学 学長)
〃	保立 和夫 (豊田工業大学 学長)
〃	稲垣 康善 (名古屋大学 名誉教授)
〃	門松 健治 (名古屋大学大学院 医学系研究科長 教授)
〃	藤本 英雄 (名古屋工業大学大学院 名誉教授)

- 〃 池口 達治（あいち産業科学技術総合センター 所長）
 〃 青木 猛（名古屋市工業研究所 所長）
 〃 伊藤 みほ（株式会社デンソー 先端技術研究所長）
 〃 香川 利光（三幸電子株式会社 代表取締役）
 〃 川崎 真司（日本ガイシ株式会社 基盤技術研究所 所長）
 〃 橋詰 政治（新東工業株式会社 取締役）
 〃 早川 登（東朋テクノロジー株式会社 取締役副社長）

以上 17 名

[参与の異動履歴]

異動日	承認	退任者	新任者
R3. 4. 14	理事長	石原 修	竹内 芳美
R4. 1. 20	〃	川原 伸章	伊藤 みほ

3. 会議に関する事項

(1) 理 事 会

I. 令和 4 年 4 月 22 日：臨時理事会（書面審議）

- 議 題 1. 評議員選任の件
2. 当財団事務局長の任免の件

II. 令和 4 年 5 月 24 日：通常理事会

- 議 題 1. 令和 3 年度事業報告(案)に関する件
2. 令和 3 年度財務諸表(案)に関する件
3. 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等(案)に関する件
報 告 1. 内閣府への事業報告等に係る提出書類に関する件
2. 代表理事、業務執行理事の職務執行の状況報告

III. 令和 4 年 6 月 24 日：臨時理事会（書面審議）

- 議 題 1. 代表理事（理事長）、業務執行理事（専務理事・常務理事）選定の件

IV. 令和 4 年 11 月 4 日：臨時理事会（書面審議）

- 議 題 1. 理事選任の件

V. 令和 5 年 1 月 18 日：臨時理事会（書面審議）

- 議 題 1. 特定資産取り崩し並びに銀行借入のための担保供与の件

VI. 令和 5 年 3 月 24 日：通常理事会

- 議 題 1. 令和 5 年度事業計画書（案）に関する件
2. 令和 5 年度収支予算書（案）に関する件
3. 令和 5 年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件
報 告 1. 代表理事、業務執行理事の職務執行の状況報告

(2) 評 議 員 会

I. 令和 4 年 5 月 10 日：臨時評議員会（書面審議）

- 議 題 1. 評議員選任の件

Ⅱ. 令和4年6月24日：定時評議員会

- 議 題 1. 令和3年度事業報告（案）に関する件
2. 令和3年度財務諸表（案）に関する件
3. 役員（理事・監事）選任（案）に関する件
4. 評議員選任（案）に関する件
- 報 告 1. 内閣府への事業報告等に係る提出書類に関する件
2. 代表理事、業務執行理事の職務執行の状況報告

Ⅲ. 令和4年11月28日：臨時評議員会（書面審議）

- 議 題 1. 理事選任の件

（3）委 員 会

① 研究部企画運営委員会

I. 令和4年（5月）研究部企画運営委員会開催（※書面審議）

- 議 題：令和3年度事業報告・決算（案）について

Ⅱ. 令和5年（2月）研究部企画運営委員会開催（※書面審議）

- 議 題：令和5年度事業計画・予算（案）について

② CHC 企画運営委員会

I. 令和4年（5月）CHC 企画運営委員会開催（※書面審議）

- 議 題：令和3年度事業報告・決算報告について

Ⅱ. 令和5年（3月）CHC 企画運営委員会開催（※書面審議）

- 議 題：令和5年度事業計画・予算（案）について

③ TL0 企画運営委員会

I. 令和4年（5月）TL0 企画運営委員会開催（※書面審議）

- 議 題：1. 令和3年度事業報告について

① 令和3年度事業報告

② 令和3年度収支計算書

Ⅱ. 令和5年（3月）TL0 企画運営委員会開催（※書面審議）

- 議 題：1. 令和5年度事業計画（案）について

① 令和5年度中部 TL0 事業活動計画

② 令和5年度中部 TL0 部門収支予算案(概要)

※書面審議 については、「新型コロナウイルス感染症」の社会状況を考慮し、書面審議といたしました。